

骨髄バンク NEWS

井つなげプロジェクトオレンジ
Tsunage Project Orange

未来をつなぐ、
ヒーローたち。

vol.
67

新たに16,169人^{※1}がヒーローに！

骨髄バンクを介した移植 **30,000**件達成！

※1 2025年4月～9月の新規登録者数

HERO'S LIFE

毎号ひとりのドナー登録者さんにフォーカスし、その方の日常や支援の想いを、写真家・幡野広志さんの視点で切り取っていただく企画。34歳の若さで血液がんを発症した経験をもつ幡野さんに撮影いただいた写真は、表紙にも採用されています。ありのままのヒーロー（登録者）の姿をご覧ください！



表紙モデル
大西 彩矢 さん

白血病を題材にしたミュージカル『Hospital Of Miracle』への出演を機に、「自分も誰かを助けたい」と感じ、19歳でドナー登録。現在も、舞台上に立ちながら夢を追いかけている。

協力：放送芸術学院専門学校

- 取材中も明るい笑顔が印象的だった大西さん。夢に向かって一歩ずつ前に進んでいる。
- ドナー登録のきっかけとなった、命をテーマにした大切な舞台の台本。学生たちの想いが詰まっている。
- 週末もひとりで自主練に励む。努力を重ねて、着実に表現力を磨いている。

看護師役を通して 出会った、命の物語

大西さんは大阪の専門学校で演技を学び俳優を目指している。両親と中学2年生の妹と祖母、それからイヌとネコとインコと暮らしている。ネコは自宅近くの田んぼに埋まっていた子ネコを保護したことがきっかけで家族になった。焼き菓子をを作るのが趣味で、父親の誕生日にロールケーキを作ったこともある。去年の誕生日は時間がなくて手作りのケーキを用意できなかった。今年、今年の誕生日は豪華に作ってあげたいそうだ。

にも大きなメリットはない。利己的に考えればデメリットが大きいように感じる。

ミュージカルには学科の違う学生もたくさん参加するが、大西さん以外にドナー登録をした学生がいるかはわからないそうだ。現在の骨髓バンクのドナー登録者数は56万人で、若年層の登録者が少ないことから考えても、大西さん以外にドナー登録した学生はそこまで多くないのかもしれない。

大西さんにはそんなつもりはなかったと思うけど、芸能の世界を目指すなら人とすこし違うことをすることも大切だ。それがドナー登録であればこうやって日本骨髓バンクが取材に来てくれる。撮った写真はSNSや宣材に使ってもいい。

ちいさなこともかもしれないけど、芸能の世界はそういうちいさなことの積み重ねだったりする。もしも骨髓を提供することがあれば、その経験が演技に反映される。ネコを飼っている人がネコと遊ぶ演技に違和感がないことおなじだ。

ドナー登録者さんと会話をするたびに感じることは、みんな利己的ではなく利他的です。こし変わった良い人ということだ。

芸能にかぎらずどんな仕事でも良い人であることが求められる。誰だって良い人と仕事がしたい。大西さんの持ち前の良い人さでどんどん活躍していけますように。

写真・文 幡野広志

がん患者の率直な想いをブログやSNSで発信している写真家、34歳の若さで血液がんの一種である多発性骨髓腫を発症し、余命宣告を受けた経験を持つ。

ドナー登録者のみなさん、HERO'S LIFEであなただけのことを紹介させてください。どんなで大丈夫です。お気軽にご連絡をお待ちしています！

件名に「バンクニュースHERO'S LIFE」と入力ください



HERO'S SUPPORTER

～ ヒーローを支える人たち ～

♥ 明日への扉 Hospital Of Miracle



『明日への扉 Hospital Of Miracle』は、滋慶学園COMグループの学生が企画・制作・運営の全てを担う社会貢献ミュージカルです。「生きることのすばらしさ、命の尊さ」をテーマに、白血病や骨髄移植への理解を深め、関心を高めることを目的としています。物語は、生きる希望を失った少女が、奇跡の病院「ホスピタル・オブ・ミラクル」にたどり着くところから始まります。難病と闘いながらも明るく生きる少年や、笑顔を届けるホスピタルクラウン

たちとの出会いを通じ、少女は生きる意味を見つめ直します。かつて放送部にいた経験から院内放送のディスクジョッキー(DJ)を始め、患者たちのお便りやリクエストソングで人々に勇気と癒しを与えます。公演後には募金活動を実施。また、耳の不自由な方にも楽しんでいただけるよう、台詞の字幕表示や、クライマックスでの手話コーラスも取り入れた、学生たちの情熱が結集した舞台です。



放送芸術学院専門学校 教務部

堀 智喜さんのコメント

『明日への扉』の公演では、舞台の感動を一過性のものにせず、社会への関心につなげる工夫を大切にしています。開演前には作品の背景や学生たちの想いを紹介し、エントランスには骨髄バンクの活動を伝えるパネルを設置。終演後には学生代表が登

壇し、骨髄移植の重要性や募金活動について自らの言葉で呼びかけています。観客の方からは「初めて骨髄移植のことを知った」「自分も行動してみたい」といった声も多く、舞台が社会的な関心の入り口になっていることを実感します。

その根底には、学生たちの真摯な姿勢があります。仲間と協力しながら作品を創り上げる過程で、責任感や思いやりを育み、自ら発信する力を身につけていく。表現を学ぶ場が、人を動かす力を社会へ広げていく瞬間を感じています。

Let's
Action!



骨髄バンクを支援する活動は、ドナー登録や寄付だけではありません。

さまざまな支援者の活動に触れ、骨髄バンクが伝える「命の尊さ」を知っていただくことも、立派なアクションのひとつです。骨髄バンクの願いを社会全体に広げるために、あなたの力をお貸しください。

公演情報の
詳細はこちら



末梢血幹細胞採取とG-CSF ちょこっと座談会

骨髄バンクのスタッフたちが、今気になって
いる話題について気ままに語り合います！

かのう

ドナーからの提供方法に「骨髄採取」のほか「末梢血幹細胞採取」があることは、一般の方にはあまり知られていません…

みなくち

そうですね。
末梢血幹細胞採取は、腕の血管から採血して機器を使って造血幹細胞を集める方法ですね。

かのう

骨髄採取と違って、全身麻酔や自己血採取が不要なんです。実は海外では主流の方法で、日本でも血縁者間移植の約8割で使われています。

みなくち

採取の3～4日前から毎日、白血球を増やす薬(G-CSF)を注射するんですね。

かのう

入院期間は、骨髄採取で3泊4日、末梢血幹細胞採取では5泊6日が多いパターンです。

みなくち

最近では、1回の注射で約4日後に採取できる新しい薬も登場しています

かのう

この薬を使うと入院が短く済むこともあって、ドナーさんの負担軽減につながります。

みなくち

それは本当に大きいですね

かのう

まだ導入している病院は限られますが、これが広がることでドナーさんの拘束時間も減り、患者さんの救命につながっていくと考えています



みなくち

骨髄バンクメンバーになり3年。
趣味は合唱と漫画読み。



かのう

骨髄バンクメンバーになり3年。
趣味は旅行とカフェ巡り。

骨髄バンクの「今」を知ることが、患者さんご家族の力に。



Xでは最新の話題や動きをいち早く、LINEでは私たちの活動報告や支援にご参加いただける情報などを定期的にお届けしています。ぜひ、骨髄バンクのSNSをフォローして、想いを広げる活動に参加してください。

LINEの登録は
こちらから



公式Xのフォローは
こちらから



PROJECT REPORT

プロジェクト活動報告

2025.12

01

新極真会カラテドリームフェスティバル



7月19～20日、京王アリーナTOKYOで開催された新極真会主催の「カラテドリームフェスティバル2025 全国大会」に参加しました。骨髄バンクからは7月より放送中のACジャパン新CMをご紹介します。移植経験者でユースアンバサダーの山本千聖さんがスピーチを実施。長年ご支援くださる新極真会の皆さまへ、感謝の想いをお伝えしました。

02

読売巨人軍 ドナー登録会&観戦ご招待



8月24日(日)に行われた巨人対DeNA戦にて、ドナー登録会を実施し8名の方が新たに登録してくださいました。同日、患者さんやご家族をご招待いただき、東海大学出身の大城卓三選手・中川皓太選手との記念撮影も実現。皆さまの笑顔があふれるひとときとなり、私たちも大変うれしく思いました。温かいご支援をくださった読売巨人軍さまに、心より感謝申し上げます。

03

あつぎDREAMフェスタ



日本青年会議所神奈川ブロック協議会主催「あつぎDREAMフェスタ2025」に参加しました。会場では、来年度から始まるスワップ登録や身近にできるアクションについて来場者へインタビューを実施。回答者にはオリジナルグッズが当たる抽選会も行い、2人のユースアンバサダーの活躍と地域の熱気に支えられ、幅広い世代に骨髄バンクの活動を伝えることができました。

！ 携帯電話番号、住所などの情報更新のお願い

連絡が取れないことで、命を救う機会を失ってしまうかもしれません。



登録内容の変更は
こちらから



適合通知はSMS(ショートメッセージサービス)でお送りします。

携帯電話番号が変更になった方、まだ登録されていない方は速やかにお手続きください。

早くおすすめ！

方法
1

Webサイトで手続きする方

[骨髄ドナー登録者 登録内容変更ページ]

ページ右上の二次元コードリンク先に『アクセスコード』*と必要情報を入力してください。入力したメールアドレス宛に届くワンタイムパスを用いてログイン後、登録内容を確認、変更していただけます。

※アクセスコードは、ドナー登録中の方にのみ同封の宛名台紙上に記載されています。 bmdc マイページ

検索

方法
2

電話で手続きする方

日本赤十字社ブロック血液センターまでお問い合わせください。

電話受付時間:平日(月~金) 9:00~17:00

北海道ブロック血液センター

011-613-6683

北海道

東北ブロック血液センター

022-354-7083

青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県

関東甲信越ブロック血液センター

03-5534-7534

茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県

東海北陸ブロック血液センター

0561-85-4298

富山県、石川県、福井県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

近畿ブロック血液センター

072-643-1173

滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中四国ブロック血液センター

082-241-1614

鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州ブロック血液センター

0942-31-8974

福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県

※電話番号下の都道府県は管轄地域

方法
3

献血会場で手続きする方

最寄りの献血会場の受付で、登録内容に変更がある旨をお伝えください。

その場で登録情報変更用紙にご記入いただきます。

※献血会場の所在地、受付時間などは、右の二次元コードから日本赤十字社のサイトをご覧ください。

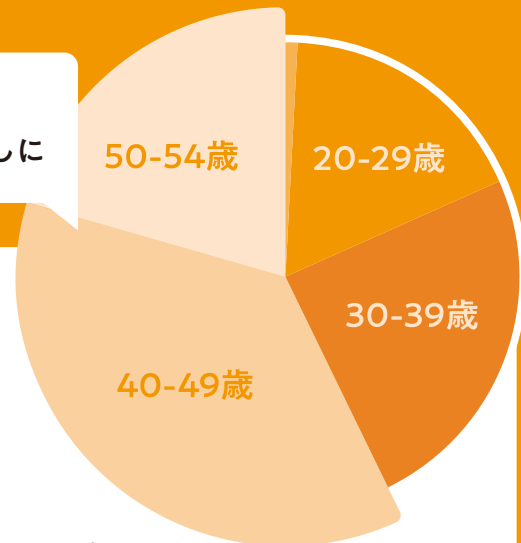


！ ドナー登録者情報の変更は日本赤十字社へ。それ以外のお問い合わせは日本骨髄バンク(03-5280-1789)へお願いします。

●ご支援のお願い

移植を待つ患者さんのために
お力を貸してください

40～50代の多くが
10年以内に登録取り消しに



2025年9月末現在

ドナー登録者の 大卒業時代がやってくる?!

骨髄バンクへの登録には年齢制限があり、満55歳の誕生日で登録取り消しになってしまいます。

10年以内に現在登録している方の40%以上がいなくなってしまうという危機的状況に…!

骨髄バンクは、多くの方に提供について知って頂き、特に若い方にドナー登録を考えて頂けるよう活動しています。

課題解決のため、いただいたご寄付がドナー登録者を増やす活動に役立っています。

みなさまからいただいたご寄付は、ドナー登録会の開催や普及啓発資料の作成などに使用しております。より多くの患者さんに移植の機会を届けられるよう、みなさまの温かいご支援をお待ちしております。



寄付にはさまざまな方法があります

ネット募金からメルカリを使った寄付まで、手軽にご寄付いただける方法が多数ございます。
寄付の詳しい方法などは、右下の二次元コードよりご覧ください。



クレジット
カード



口座振込
・自動引落し



郵便局(ゆうちょ銀行)
窓口で寄付

ネット募金

メルカリ寄付

各種ポイント

その他方法は
こちらから



寄付についてのご相談・資料請求についてのご連絡

寄付専用フリーダイヤル(平日9:00-17:30)



0120-377-465